

産別労働組合の組織に努力する。未組織に対する組織化に就いては調査部と密接なる連絡の下に目標五場を定め、内部労働の細密なる調査と基礎に不斷に日常問題を捉へて、アジ、スロ、と行ひ、カンパニア組織の運用、個人的連絡により、組織に努力すべきである。これにも斗争を忘れて組織と考へる事は、大なる間違ひである。他組合に組織される労働者及び単独組合の労働者に対しては、共同斗争、カンパニア組織により、不斷の斗争を行ひ、左翼の正しさを知らしめ、戦線統一を必要せしめて、実戦により、我々組合の戦斗的活動を通じて組織化に努力すべきである。

尙 各項目の具体的諸方針は大会の討議に基き新執行委員会に於いて起草し分會代表者会議に於いて決定す

以上

労働新聞支持に関する件 可 金城分會提案

機関紙は我々にとつて重寶なるものである。教育に連絡統一にアジ、スロに當るの役割は偉大なるものである。今労働新聞が稟評議全の機関紙として、月一回発行されることに成つてゐる。これが我々はこれの積極的支持と庇護により、月二回より三回進んでは日刊にまで發展せねばならぬのだ。しかるに稟評創立後労働新聞は発行回数に於て非常に少なく、月一回の定刊ならずして今日に到つた。しかもこれには他に理由もあつた。否、支持するに足るべき基礎が確立されてゐなかつたからである。今稟評本部に於て当面月一回定期に刊行することを、稟議を提出して進行すると決定してゐる。再考はこの決定を、支持し進んで日刊に進捗し進めねばならぬ。

実行方法 各分會は機関紙を置き、本部の機関紙係と密接な連絡をとり、定期的には本を差して配布網を確立すると共に新聞基金の募集に力すること

七時間労働制獲得に関する件 可 服部分會提案

資本家階級は安い賃銀で、牛馬の如く長い時間とゴキ使つてゐる。一寸息がしけぬは強制的に残業徹夜を要求し、これを反対すれば直ちに首切り心